

## 21年度からの変更点を説明

### 保険者事務共同電算処理説明会



保険者事務共同電算処理説明会は2月12日（木）、府国保連合会で開催された。午前は国保組合を、午後からは市町村を対象とし延べ33保険者60名が参加した。

開会にあたり、本会の長谷川情報管理課長が挨拶し、この説明会の主旨を説明した。

保険者事務共同電算処理による出力帳票の変更については、新規帳票、廃止帳票及び変更帳票それぞれの様式を参考にしながら説明し、平成21年1月制度改正（75歳到達月特例）については、図表を示しながら連合会処理（案）を説明した。

21年度途中から稼働予定の高額医療・高額介護合算制度については、現段階での連合会としての考え方を（案）として示した。

また医療給付実態調査について、調査目的や調査対象等を説明し、調査開始時期や報告の方法について報告した。